

2023年8月1日

公益財団法人 SOMPO環境財団

2023年度環境分野の博士号取得支援「学術研究助成」助成先の決定

公益財団法人SOMPO環境財団（理事長：西澤敬二、以下「SOMPO環境財団」）は、国内の大学院博士課程に所属する研究者を対象とした「学術研究助成」制度の2023年度助成先5件を決定しました。

1. 学術研究助成の概要

弊財団の学術研究助成制度は、2001年から環境をテーマとする人文・社会科学系の意欲に満ちた優秀な若手研究者を支援しています。国内の大学院博士課程に在籍する35歳以下の研究者の環境分野の研究を対象としており、2022年度までに合計112名の方に助成を行なっています。

（助成実績）https://www.sompo-ef.org/academic/academic_kako.html

2. 助成決定先

別紙「2023年度助成先」参照

3. その他

制度の詳細につきましては、SOMPO環境財団の公式ウェブサイトをご参照ください。
<https://www.sompo-ef.org/academic/academic.html>

以上

(別紙) 2023年度助成先 (助成額: 1名あたり30万円限度)

申請者	所属大学院名	研究テーマ
原田 喜一	京都府立大学大学院 森林計画学研究室	ドローンレーザーを用いた立木強度推定
中田 秀樹	京都大学大学院 エネルギー科学研究科 エネルギー社会・環境学専攻 エネルギー経済分野	定量的地域特性を踏まえた営農型太陽光 発電ゾーニング・経済性評価
楊 心悦 (ヨウ シンエツ)	早稲田大学大学院 経済学研究科	インセンティブ型のディマンド・リスポ ンスが家庭節電行動に与える影響 ー節電プログラムの実践に基づいてー
張 喬 (チョウ キョウ)	宇都宮大学国際学研究科 国際学研究専攻 高橋若菜(環境と国際協力) 研究室	日中における環境パートナーシップに関 するー考察 ー地方都市におけるプラごみの削減取組 を事例としてー
深川 美奈	東京大学大学院 農学生命科学研究科 農学国際専攻 国際水産開発学研究室	持続可能な水産物消費への影響: 成人期における漁業体験の効果

以上